社団法人福島県建築設計協会 県北支部

きました。



発行者 (社)福島県建築設計協会 県北支部 青年部 情報委員会

所在地 〒960-8043 福島市中町4-20 みんゆうビル

電 話 (024)521-4033 FAX(024)521-5087

特 集 今回で第2回目となる、研修委員会主催の研修旅行を特集します。年度末の多忙な時 期であったため前回の研修旅行より若干参加人数が減りましたが、有名建築家の作品 をまとめて見学できる実りある内容でした。



青年部 第2回研修旅行レポート

3月15日(土)に設計協会青年部では、今年度2回目となる研修旅行を催し、

近県宮城に在る研修対象建築物を見学して参りました。СUBE・白石市文化体育

活動センター(堀池秀人都市・建築研究所) 白石市情報センター・アテネ(八束は

じめ+ユーピーエム) 名取市文化会館(槇総合計画事務所) 地底の森ミュージアム

(板倉建築研究所)の順に建築の巨匠達が設計した建物を見学し、活発な意見の交

換が行われました。第1回研修旅行の見学対象建築物が、『若手建築家が設計した建

築物』で独創性あふれる作品が多く見られたのに対し、今回は有名建築家の作品だ

けに、空間計画、動線計画、色彩計画等の完成度が高い建築物を見学することがで

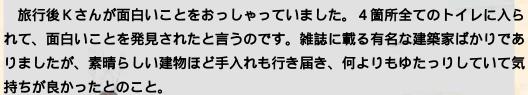
研修対象建築物



CUBE

§研修旅行に参加して§

素晴らしい天候のもと、3月15日(土)に行われた青年部研修委員会主催の研 修旅行では、宮城県内の4箇所を見て廻りました。



先日、偶然にも職種が全く違う二人の建て主から同じ事を言われました。「トイレ に入って、出てきたくなくなるような素敵なトイレを設計してくれ。」なるほど、素 晴らしい建物とは、外観や機能が綺麗にまとまっているだけでなく、人間が太古の 姿に戻る場所も気持ちよいものにしなければならないのだと、改めて気付きました。 青年部の皆さんと懇親を深めると共に、設計の原点を垣間見た素晴らしい旅行で (青年部幹事 菅野 真 した。



白石市情報センター・アテネ



名取市文化会館



地底の森ミュージアム

旅行に参加してS

この度の研修旅行は、学生時代の見(建)学旅行気分で楽しく参加させていただ きました。気にかけていた著名な建築家の手による近県の作品に直に触れられたこ とで、自分自身日々に追われ、忘れかけていた創作の意欲をまたふり起こすことが できたように思います。最後に研修委員会及び関係委員会におかれましては、貴重 な経験の機会をお与え頂きありがとうございました。次回もぜひ参加させていただ きたいと思っております。 (青年部会員 山崎 由美)

平成15年7月1日施工の改正基準法に対応した

建築物のシックハウス対策マニュアル講習会のご案内

シックハウス対策のための改正建築基準法(以下、「改正法」)が、平成15年7月1日から施工されます。 改正法に基づく関係技術基準告示は、平成14年12月26日に公布されましたが、建材のホルムアルデヒド対 策のためのJIS・JAS規格改訂を受けたシックハウス対策関係告示の改正や住宅の品質確保の促進に関する 法律の住宅性能表示制度の改正が予定されており、7月1日からの確認申請においては、シックハウス対策が新 たな確認検査対象として追加される等、建築物のシックハウス対策がスタートいたします。

この度、対策マニュアルの講習会が各地で開催されます。日頃から設計・施工に携わる我々にとって、より早 い情報収集と習得が不可欠です。よって、福島開催講習会の日程を記しますので、進んで受講されることをおす すめいたします。

【福島県建築士会主催】福島県知事指定

開催日:平成15年6月16日(月) 9:00~17:00

会場:パルセ飯坂 定員120名

受講料:15,000円(テキスト代含む、当日支払い)

申し込み先:(社)福島県建築士会 TEL024-523-1532 / FAX024-523-4644

なお同日に(財)日本建築センター主催の半日講習会も開催されます。

会場:福島テルサ 13:00~18:00

受講料:3,000円(テキスト代含む、当日支払い)

問い合わせ先:(財)日本建築センター TEL03-3432-0716 / FAX03-3434-7229

ホルムアルデヒド簡易計測サービスのお知らせ

シックハウス対策に伴い、(社)福島県建築士会では健康で安心な住宅づくりの支援の一環として、ホルムア ルデヒド濃度簡易計測サービスを行っているそうです。貸し出しサービスや派遣サービス等もあるようですの で、お客様の要望や自主的な検査をされる方は利用されてはいかがでしょうか。

申込み又は問い合わせ先 (社)福島県建築士会 TEL024-523-1532

=編集手帳=====

(社)福島建築設計協会 県北支部 青年部 情報委員会では、平成14年度に部会報の定期発行や、建築関連 情報の不定期発信等の事業を行ってきましたが、青年部会報(青年部 四季報)も春号をもちまして、年度内最 終号となりました。今年度の成果と反省を踏まえ、複雑化する情報網の整理やタイムリーな情報を素早く発信で きる体制づくりに取り組んでいこうと考えています。今後とも、青年部の各事業に対しまして、御理解と御協力 の程よろしくお願い申し上げます。